

本部名：紙屋中学校区支援地域本部

連絡先：小林市教育委員会社会教育課

電話：0984-22-7912

FAX：0984-23-9700

1 実施状況

対象学校	小林市立紙屋小学校・紙屋中学校
活動分野	学習支援活動・環境整備・伝統芸能継承活動・世代間交流・交通安全活動・読み聞かせ
【学校支援の取組】 登下校見守り（通年）、読み聞かせ（通年）、環境整備（6月、9月）、田植え（6月）、プール清掃（6月）、七夕づくり（小7月）、小中合同運動会（9月）、城攻め踊り指導（8～10月）、稲刈り（10月）、世代間交流（小11月、中12月）、餅つき（中12月）	
○地域コーディネーター（ 3 ）人 ○ボランティア登録数（ 16 ）人	

2 特色のある取組の紹介

① 「城攻め踊り継承活動」



【ここがイチオシ・本部自慢！】 地元保存会の方々が、小学4～6年生と中学1年生に踊りを指導し、伝統芸能を継承している。

○ 活動内容

- ・ 4年生時に「城攻め踊り」の由来について解説してもらった。小学生は8～9月、中学生は9～10月に踊りや唄の指導を受け、小中合同運動会で小学生が、文化祭で中学生が踊りを披露した。また、小学生はほぞ祭りやこばやし大運動会のアトラクションでも踊りを披露している。



【小中合同運動会での城攻め踊り】

○ 事業を実施して（参加者等の声）

- ・ 地域の人達は、児童生徒の踊る姿を見ることで「元気がもらえた」と、とても喜んでいました。また、児童生徒は伝統芸能を地域の方々に披露し喜んでもらえることで、自分たちの故郷に誇りと自信を持つようになった。城攻め踊りを通して世代間の交流が進み、地域の活性化にも貢献した。

② 「田植え・稲刈り・餅つき」



【ここがイチオシ・本部自慢！】 小・中学校が地域の人たちの協力を受けながら、田植え、稲刈りを実施している。また、小学校では卒業時の紅白餅の配付を、中学校では収穫されたもち米を使用しての餅つきを実施し、食への感謝と地域交流を深めている。

○ 活動内容

- ・ 田植えから稲刈りを小・中合同で行っている。小学校では卒業祝いに校区社協の方の手作りの紅白餅を配付することで、また、中学校では、生徒、保護者、地域の方々全員で餅つきをすることで食文化の継承と世代間交流を行っている。



【小中合同での稲刈り】

○ 事業を実施して（参加者等の声）

- ・ 児童は自分たちで植えたり、刈ったりした経験を通して食への関心を高めることができた。また、生徒は自分たちが収穫した餅米が餅になったことに感動し、食への感謝を考えることができた。餅つきに参加された高齢者の方々は、生徒との交流ができたことと学校行事に貢献できたことに満足されていた。